

# 第48回 緑化推進運営協議会

## 議 案 書

と き 平成29年2月23日(木)

ところ おおさかATCグリーンエコプラザ内  
セミナールーム (ITM棟11階)



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

# 目 次

1. 報告案件  
平成28年度「緑の募金」収支決算見込みについて..... 1
  
2. 第1号議案  
平成29年度「緑の募金」事業計画(案)について..... 3
  
3. 第2号議案  
平成29年度「緑の募金」収支予算(案)について..... 8
  
4. その他  
・(公財)大阪みどりのトラスト協会の中期経営計画について

平成28年度「緑の募金」収支決算見込み

(単位:円)

科目	平成27年度 予算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成28年度 決算見込み	備考
<b>I 収入の部</b>					
1. 緑の募金収入	24,000,000	20,284,526	23,000,000	19,500,000	
2. 助成金等収入	550,000	510,000	500,000	1,513,000	
3. 運用財産利息収入	1,000	367	1,000	10	
4. 雑収入	0	70,602	0	0	
当期収入合計 (A)	24,551,000	20,865,495	23,501,000	21,013,010	
前期繰越収支差額(B)	△ 1,904,000	△ 2,263,239	△ 3,822,000	△ 4,243,294	
収入合計 (C) = (A) + (B)	22,647,000	18,602,256	19,679,000	16,769,716	
<b>II 支出の部</b>					
<b>1. 緑の募金 運動推進普及費</b>					
募金資材整備費	3,459,000	3,422,223	3,102,000	3,600,000	
募金活動費	600,000	171,070	600,000	600,000	
[小計]	4,059,000	3,593,293	3,702,000	4,200,000	
<b>2. 緑化推進・ 森林の整備事業費</b>					
みどりづくりの輪推進費	2,040,000	2,029,502	1,400,000	1,470,000	
「学校に森林と木の香りを」 整備事業費	1,520,000	1,570,378	1,520,000	1,000	
緑の少年団育成事業費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	800,000	
[小計]	4,560,000	4,599,880	3,920,000	2,271,000	

科目	平成27年度 予算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成28年度 決算見込み	備考
<b>3. 緑化活動・普及啓発費</b>					
緑化活動交付金	5,760,000	4,701,833	5,428,000	4,250,000	
トラスト感謝祭	80,000	93,275	75,000	0	
ポスターコンクール等 事業費	240,000	205,605	223,000	245,000	
中央交付金	1,220,000	1,257,928	1,190,000	1,090,000	
普及啓発費	612,000	606,449	329,000	995,000	
〔小計〕	7,912,000	6,865,090	7,245,000	6,580,000	
<b>4. 推進事務費</b>	8,020,000	7,787,287	7,500,000	6,100,000	
当期支出合計 (D)	24,551,000	22,845,550	22,367,000	19,151,000	
当期収支差額 (A) - (D)	0	△ 1,980,055	1,134,000	1,862,010	
次期繰越収支差額 (C) - (D)	△ 1,904,000	△ 4,243,294	△ 2,688,000	△ 2,381,284	

## 平成29年度「緑の募金」事業計画（案）

大阪府下における緑化推進や森林・里山の整備は、府民の生活環境の保全をはじめ天然災害の防止、また貴重な水資源の確保など健康で文化的な生活を確保するうえで欠くことの出来ない役割を担っています。

とくに近年は地球温暖化の影響によるとされる、巨大台風の襲来や記録的な集中豪雨による水害や土砂災害が多発しています。かつて手入れをされた森林や里山が担ってきた治山や治水機能が、その荒廃により著しく低下していることは否めない事実となっています。

従前から提唱されている「緑の募金でふせごう地球温暖化」のスローガンの主旨にのっとり、当協会としましても府民の方々に緑の募金の主旨を広くお知らせして理解を深め、募金活動の活発化と募金額の増進を図って参ります。

更には温室効果ガス吸収源としての森林機能の重要性と整備の必要性などについて、府民の理解の向上に努めることで活動の発展に寄与し、地球温暖化防止に繋がる事業の推進に取り組みます。

### 1. 緑の募金運動の推進普及事業（予算4,100千円）

#### (1) 募金キャンペーンの実施

募金集中取り組み期間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、「緑の募金」の周知に努める。

##### ① 募金集中取り組み期間

<春季> 平成29年3月1日から5月31日

<秋季> 平成29年9月1日から10月31日

##### ② 街頭キャンペーン予定

<春季> 4月上旬～5月中旬

<秋季> 9月中旬～9月下旬

JR、大阪市営地下鉄、阪急電鉄、阪神電鉄、京阪電鉄、近畿鉄道、南海電鉄等の主要駅前、ショッピングセンター前ほかおよそ120か所

##### ③ 緑化関係行事等での取り組み

府内各地で行われる各自治体や各種団体等の緑化イベントに積極的に参加し、緑の募金のPRと募金活動を実施する。5回程度を予定する。

(2) 募金活動の推進

- ① 平成29年度においては、街頭募金、学校募金、職場募金、企業募金等を実施し、募金目標額を21,000千円とする。
- ② 街頭募金では、ボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団などの青少年団体などの協力により実施し、広く府民に募金への協力を呼びかける。
- ③ 学校募金では、市町村教育委員会、校長会や大阪私立中学校高等学校連合会等の協力を得ながら実施する。またPTA協議会や保護者連合会にも協力を呼びかける。
- ④ 職場募金にあたっては、府内の行政機関等の職場に引き続き募金を依頼するとともに、企業の職域にも募金を依頼する。
- ⑤ 企業募金にあたっては、行政や経済団体の協力を得ながら企業への募金依頼を行う。
  - ・木材関連団体やさまざまな業界団体・労働関係団体、信用金庫などに積極的に募金活動の依頼を行う。
- ⑥ 各団体や企業の社会貢献活動(CSR)への考え方が成熟していく中、使い道を指定する寄付も増加しつつある。このため、緑の募金においても、助成事業の取り組みなどのPRに努め、使途指定寄付の要望に応じて行く。
- ⑦ 携帯電話やWEBサイトから募金ができる「かざして募金」の周知にも注力する。

(3) 募金運動協力団体

募金協力者	備考
大阪市立各学校	大阪市内各小中高等学校
市町村立各学校(除、大阪市)	各市町村教育委員会
府立学校	大阪府立高等学校長協会
私立学校	大阪私立中学校高等学校連合会
ボーイスカウト各団	日本ボーイスカウト大阪連盟
ガールスカウト各団	(一社)ガールスカウト大阪府連盟
緑の少年団	大阪府内6団
経済団体	大阪商工会議所ほか

第1号議案

女性団体	大阪府地域婦人団体協議会 大阪市地域女性団体協議会
企業・団体	ダイドードリンコ、大阪商工信用金庫、 アサヒディード、スーパーサンエー、 アサヒカルピスビバレッジ、ブックレ ット他
生活協同組合	大阪府生活協同組合連合会 大阪いずみ市民生活協同組合
大阪府関係機関	大阪府、大阪府警察本部
市町村関係	大阪市はじめ大阪府下 43 市町村
その他	近畿中国森林管理局、大阪府木材連合 会、大阪湾広域臨海環境整備センター

(4) 普及啓発資材の整備 (予算 3,500 千円)

緑の募金運動の円滑な推進を図るため、平成 29 年秋用及び平成 30 年春用の募金資材を整備する。

- ① 緑の羽根 : 緑の募金への協力、普及啓発のシンボルとするため緑の羽根を購入し、募金者に配布する。
- ② 緑化バッジ (限定品) : 街頭募金や職場募金の比率が高い大阪府では、広報目的で独自の緑化ピンバッジをデザイン公募のうえ作成・配布している。平成 29 年秋用及び平成 30 年春用の 2 種類のバッジを作成配付する。(例年春・秋に販売、配布を実施)
- ② ポスター、チラシなど : 緑化運動の推進と普及啓発の拡充を図るため、小中高等学校や公共施設等に募金を呼びかけるポスターの掲示を依頼する。  
また、チラシや募金箱などの必要な資材を作成、協力団体等へ配付する。

## 第1号議案

### (5) 募金成果の公表

募金の成果及び用途について、当協会ホームページにおいて掲載し周知する。

## 2. 緑化推進・森林の整備事業（予算 2,900 千円）

### (1) みどりづくりの輪活動支援事業（予算 1,700 千円）

市街地の緑化、森林の整備、自然環境の保全活動を実施するボランティア団体などへの助成を実施する。また講習会などを開催し、府内での里山保全や緑化活動の活発化を支援する。

- ・地球温暖化防止にかかる運動の一環とし、堺第7-3区における市民・NPO等の府民参加で実施されている「共生の森づくり」活動や生駒花屏風支援事業の助成。

### (2) 「学校に森林と木の香りを」整備事業（予算 300 千円）

教育施設などにおいて、森林の整備、国産木材の利用、緑の効用について理解を深めるとともに、木の香る快適な学習環境を普及するため、モデルとなる施設整備を支援する。

### (3) 緑の少年団連盟への助成（予算 900 千円）

子供たちが緑や自然にふれあい、森林や緑化に関する意識が高められるよう、大阪府緑の少年団連盟に対して活動助成を行う。

## 3. 緑化の活動と普及啓発事業（予算 7,170 千円）

### (1) 国土緑化推進機構を通じた緑化活動の推進（予算 1,130 千円）

(公社)国土緑化推進機構に対して緑の募金の3%相当額に500千円を加えた額を中央交付金として交付し、同機構を通じて広域的な緑化の推進や森林整備に寄与する。

### (2) 募金運動協力団体を通しての地域緑化の推進（緑化事業等交付金） (予算 5,040 千円)

募金運動に参加したボーイスカウト、ガールスカウト、緑の少年団等の団体や幼・小・中・高等学校の児童、生徒等により地域や学校の緑化を進めるため、当該団体の申請により交付する。



(3) **トラスト感謝祭の実施** (予算 300 千円)

協会主催により「トラスト感謝祭」を開催し、ボランティア表彰、国土緑化運動ポスターコンクールなどの入賞者の表彰などを行い、緑の募金や里山における生態系保全、市街地緑化に関するPRの機会とする。

(4) **国土緑化運動ポスターコンクールの実施** (予算 300 千円)

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールを実施し、優秀作品をトラスト感謝祭で表彰する。

(5) **普及啓発活動の拡充** (予算 400 千円)

募金目標額の達成とより多くの府民のみなさんに緑の募金運動に参加してもらうため、積極的に広報活動を行う。

① **ポスターの配布、掲示**

府、市関係機関及び小中学校において緑の募金運動啓発ポスターを配布、掲示を依頼する。

② **ホームページの活用**

協力団体による募金活動の様子や、助成事業の進捗などをホームページ掲載し、緑の募金運動の周知に努める。

③ **報道機関への情報提供**

募金キャンペーンの開始やトピックス、助成事業、事業成果などを積極的に報道機関に提供する。

④ **会報への掲載**

緑の募金活動などについての公知に努める。図書館などの公共施設に配架し、募金協力団体やトラスト協会の会員に送付する。

⑤ **普及啓発イベントの開催**

募金キャンペーン期間を中心に、府民に緑化の大切さを理解し運動の拡大につなげるための催しを行う。

**4. 推進事務体制の整備** (予算 6,700 千円)

募金運動を実施するための事務所経費、職員の人件費、交通費など緑の募金事業推進に伴う事務的経費を支出する。

第2号議案

平成29年度「緑の募金」収支予算について（案）

（単位：千円）

科 目	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	前年度予算対比
<b>I 収入の部</b>			
1. 緑の募金収入（通常）	21,000	23,000	△ 2,000
2. 助成金等収入	500	500	0
3. 運用財産利息収入	1	1	0
4. 雑収入	0	0	0
当期収入合計 (A)	21,501	23,501	△ 2,000
前期繰越収支差額 (B)	△ 2,381	△ 3,822	1,441
収入合計 (C) = (A) + (B)	19,120	19,679	△ 559
<b>II 支出の部</b>			
1. 緑の募金運動推進普及費			
募金資材整備費	3,500	3,102	398
募金活動費	600	600	0
[小計]	4,100	3,702	398
2. 緑化推進・森林の整備事業費			
みどりづくりの輪推進費	1,700	1,400	300
「学校に森林と木の香りを」整備事業	300	1,520	△ 1,220
緑の少年団連盟育成事業費	900	1,000	△ 100
[小計]	2,900	3,920	△ 1,020

科 目	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	前年度予算対比
<b>3. 緑化活動・普及啓発費</b>			
緑化活動交付金	5,040	5,428	△ 388
トラスト感謝祭	300	75	225
ポスターコンクール等事業費	300	223	77
中央交付金	1,130	1,190	△ 60
普及啓発費	400	329	71
[小計]	7,170	7,245	△ 75
<b>4. 推進事務費</b>	6,700	8,020	△ 1,320
<b>当期支出合計 (D)</b>	20,870	22,887	△ 2,017
<b>当期収支差額 (A) - (D)</b>	631	614	17
<b>次期繰越収支差額 (C) - (D)</b>	△ 1,750	△ 3,208	1,458